

たけおのこども議会開会

8月22日(土)、「たけおのこども議会」を開催しました。

これは、子どもたちのまじりくりへの興味、関心を高める、市政や議会制度の理解も深めてもらうことを目的として、市内小中学生33名が議員となり、質問や提案を行いました。

場所は、武雄市役所の議場で本物さながらの議会風景となりました。

子ども議員からは、観光客を増やすための計画についての質問や節水の取り組みとして食器洗浄機の補助金制度、EM菌を利用したプール清掃など

の提案があり、横渡啓祐市長や各部長が答弁を行いました。また、UC(ユニイティッド)チルドレンからもまじりくりに関する意見を述べていただきました。

後日寄せられました子ども議員の感想を、紹介します。



私は、こども議会に参加して、意見を述べたりする経験ができてよかったと思いました。私たち以外の学校でもEMだんごを川に入れたりしている学校があったのでこれからも続けてほしいと思いました。

武雄市もこれからEMをたくさん使ってほしいです。そして川がきれいな武雄市になってほしいです。

私たち山内東小学校では、EMを使

ったプールそうじをしています。EMを使うと、水、時間が節約できます。なので、武雄市の小学校のプールそうじの時にEMを利用してほしいと思いました。

質問したりするとき、少しきんちょうしたけれど、ゆっくりはっきり言えていて、落ち着いたので良かったです。これから、こども議会をもっと聞いてほしいです。

山内東小学校 中山果林さん

はじめはとても緊張しました。どの学校もすばらしい意見や提案を出していてすごいなと思いました。これからの武雄市についてみんなで考えるいい機会でした。市長を交えての初めての議会で、川登中学校の代表として参加し、学ぶこと、またこれからやっていくべきことがたくさんありました。今回の議会を通じて武雄市がよりよい、より住みやすい武雄市になるように、私自身も身近なことから少しずつ活動していきたいなと思いました。私にできること、それを考え行動に移し、地域活性化にもつながるような活動をこれからやっていきたいです。川登中学校 松尾明穂さん

